

高校生・中学生・および一般対象

京都大学大学院情報学研究科
平成28年公開講座

面白くて社会に役立つ 数理科学

2016年8月11日(木・祝)

13時~16時50分 / 開場 12時30分

場所: 京都大学 (吉田キャンパス)
総合研究 8 号館 3 階 NSホール

定員: 先着200名

数学や物理の考え方は
それ自体大変面白いものですが、
同時に、この考え方をいろいろなことに
応用すれば、社会に役立てることができます。
このような話をできるだけやさしく
話しますので、興味のある方は
是非聴きにきてください。

参加無料

開会あいさつ

13:00~13:05

研究科長 山本章博

はじめに

13:05~13:10

京都大学教授 船越満明

Minimum
value

数理最適化で問題解決しよう

13:10~14:10 京都大学教授 山下信雄

2次関数の最小値を求めるという数理最適化ができれば大学入試に役立つかもしれません。でも、数理最適化はもっと社会に役立つことができます。数理最適化で解決できる問題をいくつか紹介します。

生命や社会の「つながり」を科学する

14:25~15:25 京都大学教授 青柳富誌生

単純な要素が「つながる」ことで、予想もできない複雑な振る舞いや高度な機能を実現する、そんな現実世界の実例と、その背後にある数理を紹介します。

計算を科学する、計算で科学する

15:40~16:40 京都大学准教授 藤原宏志

コンピュータでの計算は現代社会で大変役に立っていますが、必ずしも万能ではありません。その欠点を補い、利点を活かす方法を数学の立場から紹介します。

閉会あいさつ

16:40

京都大学教授 船越満明



お問合せ先: 〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学 情報学研究科 公開講座事務局
koukaikouza2016@i.kyoto-u.ac.jp
<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/koukaikouza/2016>



申込方法: 上記 E-Mail または URL にて、氏名・学校名・メールアドレスをお知らせください。